

K-ABC 中央事例研究会のご案内

早いもので 2018 年度もあとわずかになりました。今年度第 4 回中央事例研究会を下記の通り開催いたします。KABC-II の検査結果の分析や解釈、支援への活用についての研修会です。今年度最後の事例研究界になりますので、ぜひご参加下さい。

記

日時 : 2019 年 3 月 9 日 (土) 14:30~16:30

発表者 : 安井安希子先生 (宮崎県立延岡しろやま支援学校)

テーマ : 同時処理優位で文字の習得に困難を示す小 3 男児

概要 : 文字の習得に困難を示す通常学級在籍の小学 3 年男子児童について、KABC-II を用いて実態把握を行った。認知総合尺度が習得総合尺度より有意に高く、認知尺度間では継次尺度が他の 3 尺度より有意に低かった。習得検査において、読み書きの著しい困難さが伺えたことから、比較的簡易に実施できる URAWSSII を行った。検査実施後すぐに他校の通級指導教室に通うことが決定し、通級指導教室において通級指導担当者が WAVES を実施。KABC-II、URAWSSII、WAVES の結果から、本人の特性に応じた支援・指導について検討した。

会場 : 『アトラスタワー 茗荷谷』 3 階 図書文化社 301 大会議室

会場へのアクセス (地下鉄茗荷谷駅徒歩 1 分)

- ① 茗荷谷駅改札を春日通り側に出る。
- ② 茗荷谷駅を背に左側のベージュ色の高層ビルの 3 階です。(春日通りに面したビル)
- ③ 春日通り側から 1F ローソン横の屋外エスカレーターまたは階段を上がり、屋内エレベーター (1 か所) で 3 階までお越し下さい。

今回から中央事例研究会の案内はメール配信のみとなります。中央事例研究会の情報については、学会のホームページ&会報でご覧いただけますが、メール未登録の会員の方がいらっしゃいましたら、アドレスを事務局にご連絡くださるようお願い下さい。(携帯のアドレスは不可)

事務局 (E-mail : honbu-jimu@k-abc.jp)

尚、この事例研究会は 学校心理士資格更新 B1 のポイント となるよう申請中です。

また本研究会の聴講証明書を発行致しますので、当日お申し出下さい。